福井県ひきこもり支援専門チーム

1 目的

令和2年度より、県および市町のひきこもり支援体制を強化するため、医療・心理・福祉・就労支援等の各分野の専門家から構成される福井県ひきこもり支援専門チーム(以下「専門チーム」という。)を設置しました。

2 役割

役割は以下の通りです。

- ① 県市町等が支援しているひきこもり事案に対する助言
- ② 県が開催するひきこもり支援等の会議への参加
- ③ 市町が行うひきこもり事案ケース会議への参加、助言
- ④ 市町のひきこもり支援体制づくりについての助言

3 依頼の流れ

- ①支援アドバイザーの派遣を希望するときは、専門チーム派遣依頼書を支援センターに提出。
- ※必要に応じて、本人および家族状況などケース概要を示す資料を添付。
- ※依頼ができる機関は、各県及び市町の担当部署のみになります。
- ②支援センターは、速やかに支援アドバイザーを選定し、県および市町に支援アドバイザーを派遣。
- ③派遣を受けた県および市町は、専門チーム参加・助言結果報告書により支援センターに報告。

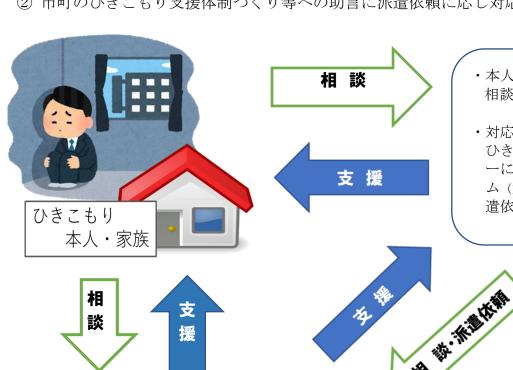




○専門チームの活用について

<専門チーム支援アドバイザーの業務内容>

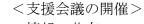
- ① 対応困難なケース等の市町や県からの相談に対応(例:個別相談、ケース会議への参加の派遣要請)
- ② 市町のひきこもり支援体制づくり等への助言に派遣依頼に応じ対応



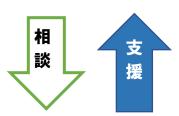
・本人家族からの 相談に対応

対応が難しい場合等、 ひきこもり支援センタ ーに相談 or 専門チー ム(支援アドバイザー)派 遣依頼





- 情報の共有
- ・支援体制の検討
- ・支援方針の決定
- 役割分担
- 名簿管理
- ・終結の決定



ひきこもり地域支援センター

- ・センターで対応可能な相談 にはセンターが助言回答
- ・医療等の専門的な相談や困 難事案について、専門チー ム (支援アドバイザー) に派遣 要請



支援員



派遣要請



ひきこもり支援専門チーム (ひきこもり支援アドバイザー)

助

言

- ・市町や県からの相談に助言
- ・ひきこもり支援体制づくりに ついての助言

○福井県ひきこもり支援アドバイザー (敬称略・順不同)

機関・団体	役職等	氏名	専門分野
福井大学子どものこころ	地域こころの支援部門	鈴木 太	児童精神科医
の発達研究センター	特命准教授 児童精神医		
足羽クリニック	小児科医	坂後 恒久	小児科医
(家族会アドバイザー)	子育てマイスター		発達障害・不登校・若年層
やよい会	代表	中嶋 良三	家族支援・当事者家族会
福井スコーレ	代表	小野寺 玲	不登校・若年層・元当事者
嶺南こころの病院	理事長補佐	岡本 利子	専門行動療法士・作業療法士・公認心理師・
	作業療法士/公認心理師		産業カウンセラー
心理相談室 アシスト	代表・公認心理師	岡本 克己	公認心理師・越前市スパーバイザー
福井心のクリニック	公認心理師	齊藤 荘二	公認心理師・不登校
KHJ 福井いっぽの会	代表	題佛 臣一	家族支援・当事者支援・アウトリーチ
特定非営利活動法人えちぜん青少年	代表	西出 厚子	当事者支援・家族支援・アウトリーチ
自立援助センター			
フリースペース"いっぽ"			
福井県立大学 看護福祉学部	教授	岡田 隆志	精神保健福祉士・地域支援体制システム・
社会福祉学科	精神保健福祉士		坂井市スーパーバイザー
スクラム福井	センター長	野村 昌宏	発達障害・アウトリーチ・元当事者
	発達障がい者地域支援マネジャー		
ふくい若者サポートステーション	相談員	古谷 佳代	就労・キャリアコンサルタント
福井県ひきこもり地域支援センター	ひきこもり支援コーディネーター	中村 由美子	当事者支援・家族支援・アウトリーチ
		田中 佐苗	